

問1 愛知県を中心に、自動車や機械関連などの工業が非常に発達し、日本最大の工業生産額を誇る地域を何という？

1. 中京工業地帯 2. 北九州工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 京浜工業地帯

問2 木曽川・長良川・揖斐川の総称を何という？

1. 淀川流域 2. 筑後川流域 3. 木曽三川 4. 利根川流域

問3 濃尾平野の中心に位置し、自動車工業などが盛んな中京工業地帯の中核となる愛知県の県庁所在地を何という？

1. 大阪市 2. 横浜市 3. 福岡市 4. 名古屋市

問4 信濃川の下流に広がる、稲作が非常にさかんな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 仙台平野 3. 越後平野 4. 筑紫平野

問5 長野県などの標高が高い地域で、出荷時期を調整するために行われる栽培方法を何という？

1. 施設園芸農業 2. 転作栽培 3. 抑制栽培 4. 促成栽培

問6 愛知県の西部に広がり、木曽川などの河川によってつくられた肥沃な平野を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 越後平野 4. 関東平野

問7 福井県の若狭湾沿岸に多く立地し、近畿地方へ電力を供給している施設を何という？

1. 原子力発電所 2. 風力発電所 3. 火力発電所 4. 水力発電所

問8 必要な部品を必要な分だけ生産する、東海工業地域などで導入されている生産方法を何という？

1. 分業化方式 2. 大量生産方式 3. ジャストインタイム 4. 集中生産方式

問9 長野県など、日本の中央部にある、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候区分を何という？

1. 北海道地方 2. 瀬戸内海沿岸 3. 中央高地 4. 関東平野

問10 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？

1. 石油化学工業 2. 鉄鋼業 3. 自動車工業 4. 造船業

問11 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？

1. 自動車工業 2. 精密機械工業 3. 鉄鋼業 4. 石油化学工業

問12 輪中のように、河川の氾濫による浸水を防ぐために集落の周囲に築かれるものを何という？

1. 堰 2. 堤防 3. 石積み 4. 導流堤

問13 岐阜県北部に位置する、非常に標高が高い山脈を何という？

1. 赤石山脈 2. 奥羽山脈 3. 木曽山脈 4. 飛騨山脈

問14 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周りを堤防で囲んだ土地利用を何という？

1. 輪中 2. 段々畑 3. カルスト 4. シラス台地

問15 石川県にある、日本海に大きく突き出しており、複雑なリアス海岸が見られる半島を何という？

1. 能登半島 2. 伊豆半島 3. 房総半島 4. 紀伊半島

問16 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？

1. 金沢市 2. 新潟市 3. 福井市 4. 富山市

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県や岐阜県の一部まで広がる日本最大の工業地帯です。特に自動車工業の割合が極めて高く、輸送用機械器具の製造において世界的なシェアを持っています。関連する部品産業も非常に豊富に集まっています。
問2	答え 3 木曾三川	木曾三川とは、木曾川・長良川・揖斐川の総称です。河口付近ではこれらの川が複雑に入り組んでおり、水害を防ぐために江戸時代に薩摩藩が行った大規模な「宝暦治水工事」が有名です。
問3	答え 4 名古屋市	名古屋市は、日本を代表する大都市の一つです。周辺にはトヨタグループをはじめとする自動車産業や航空宇宙産業の関連企業が集まっており、日本の産業を支える中枢です。また、交通網が発達しており、東海道新幹線や高速道路が通る物流の拠点でもあります。
問4	答え 3 越後平野	新潟県にある越後平野は、日本最大級の平野であり、広大な水田が広がっています。信濃川の豊かな水と肥沃な土壌を利用した米作りが盛んで、古くから日本を代表する穀倉地帯としての役割を果たしてきました。
問5	答え 3 抑制栽培	八ヶ岳山麓などの標高が高い地域では、平地よりも気温が低いため、野菜の成長がゆっくりになります。これを利用し、全国の需要が高い時期に収穫して出荷を調整する手法を抑制栽培といいます。
問6	答え 2 濃尾平野	濃尾平野は日本有数の広大な平野で、温暖な気候を利用して稲作や野菜の近郊農業が盛んです。平野部は非常に平坦であるため、古くから水害に悩まされてきましたが、同時にその豊かな土壌は農業生産を支えてきました。
問7	答え 1 原子力発電所	若狭湾は、地形の特性や地盤の安定性から、原子力発電所の立地に適した場所として多くの施設が建設されました。ここで発電された電気は、送電線を通じて関西地方などの大都市圏へ送られています。
問8	答え 3 ジャストインタイム	ジャストインタイムは、自動車工業を中心に導入された生産管理手法です。完成までのスケジュールに合わせて部品を生産・搬入することで、余分な在庫を持たずに効率的に組み立てを行うことができます。この方式により、無駄を徹底的に省き、高い生産性と品質を保つことが可能となりました。
問9	答え 3 中央高地	中央高地の気候は、夏と冬の気温差、さらには一日の昼と夜の気温差が大きいことが最大の特徴です。また、山地によって雨雲が遮られるため、年間を通して降水量が少ない乾燥した地域が多く見られます。
問10	答え 3 自動車工業	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。部品の製造から組み立てまでを一貫して行う体制が整っており、経済において非常に大きな役割を担っています。関連企業の数も多く、多くの雇用を生み出しています。
問11	答え 2 精密機械工業	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する精密機械工業へと引き継がれました。これにより、内陸県でありながら高度な技術を要する産業が発展しました。
問12	答え 2 堤防	堤防は、河川の流れを制御し、増水時に周辺の集落や農地へ水が流れ込むのを防ぐための設備です。特に木曾三川のような大きな河川の周辺では、非常に高く頑丈な堤防が築かれています。家自体を少し高い場所に建てるなどの工夫と組み合わせて、人々の安全が確保されてきました。
問13	答え 4 飛騨山脈	飛騨山脈は「北アルプス」とも呼ばれ、3,000メートル級の険しい山々が連なっています。岐阜県と長野県、富山県にまたがり、冬には非常に多くの雪が降るため、貴重な水源としての役割も持っています。
問14	答え 1 輪中	輪中とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。これにより、洪水が発生しても集落に浸水するのを防ぎました。家屋の周囲には緊急避難所となる「水屋」などを備え、洪水時に備える工夫がなされていました。
問15	答え 1 能登半島	能登半島は、日本海に突き出た形で北に長く伸びる半島です。この地域は、複雑に入り組んだリアス海岸や砂浜が点在し、独特の景観を作り出しています。内陸部は「能登の里山里海」として自然と共生する独自の農業・漁業の形が受け継がれており、その文化的な価値から世界農業遺産にも選ばれました。
問16	答え 1 金沢市	金沢市は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。藩主前田氏が学問や文化を奨励したため、茶の湯、和菓子、金箔工芸といった伝統文化が高度に発達しました。市中心部には兼六園や長町武家屋敷跡などが残り、当時の面影を今に伝えています。